

2023年度カリキュラムマップ  
(心理学専攻 博士前期課程)

◎ : DPと最も関連がある科目 (一つのみ)  
● : DPと関連がある科目

NO	科目区分	科目ナンバー	授業科目の名称	配当年次	前・後期の別	単位数			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
						必修	選択	自由	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
									心理学の多様な理論や研究方法論についての知識を修得し、複雑な人間行動のメカニズムを理解できる。	適切な研究計画を立案し、データを適切に解析するための実証的・科学的な論理的思考を行うことができる。	日常的な問題に関心を向け、それを心理学の研究課題として位置付けることができる。	心理学の研究者または実践家としての倫理を身に付け、自らの専門領域だけではなく、他領域の専門家とも幅広く学術的な交流を行うことができる。	研究の知見を学術論文として適切にまとめ、諸学会において発表することができ、その知見をさまざまな社会問題の解決に応用できる。
研究科目													
1		5111	心理学研究法特論	1	後期		2		◎				
2		5112	心理統計法特論	1	前期		2		◎				
3		5113	臨床心理査定演習A (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1	前期		2		◎				
4		5114	臨床心理査定演習B	1	後期		2		◎				
5		5121	学習心理学特論	1	前期		2		◎				
6		5122	知覚心理学特論	1	後期		2		◎				
7		5123	認知心理学特論	1	前期		2		◎				
8		5124	神経心理学特論	1	前期		2		◎				
9		5131	社会心理学特論	1	後期		2		◎				
10		5132	産業・組織心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	1	後期		2		◎				
11		5133	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	1	前期		2		◎				
12		5134	社会病理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	1	前期		2		◎				
13		5141	発達心理学特論	1	後期		2		◎				
14		5142	発達臨床心理学特論	1	後期		2		◎				
15		5143	障害児心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開)	1	前期		2		◎				
16		5144	学校臨床心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)	1	前期		2		◎				
17		5151	臨床心理学特論A	1	前期		2		◎				
18		5152	臨床心理学特論B	1	後期		2		◎				
19		5153	臨床心理面接特論A (心理支援に関する理論と実践)	1	前期		2		◎				
20		5154	臨床心理面接特論B	1	後期		2		◎				
21		5155	心理療法特論	1	前期		2		◎				
22		5156	精神医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1	前期		2		◎				
23		5157	心の健康教育に関する理論と実践	1	後期		2		◎				
24		5511	学術成果公表演習	1	後期		2						◎
25		6111	投影法特論	2	前期		2		◎				
実習科目													
26		5461	心理実践実習1	1	通年		2		●			◎	
27		5462	心理実践実習2	1	通年		2		●			◎	
28		5463	心理実践実習3	1	通年		2		●			◎	
29		5464	臨床心理基礎実習A	1	前期		1		●			◎	
30		5465	臨床心理基礎実習B	1	後期		1		●			◎	
31		6461	心理実践実習4	2	通年		2		●			◎	
32		6462	心理実践実習5	2	通年		2		●			◎	
33		6463	臨床心理実習A	2	前期		1		●			◎	
34		6464	臨床心理実習B	2	後期		1		●			◎	
論文指導科目													
35		5671	心理学研究指導1A	1	前期	2				◎		●	●
36		5672	心理学研究指導1B	1	後期	2				◎		●	●
37		6671	心理学研究指導2A	2	前期	2				◎		●	●
38		6672	心理学研究指導2B	2	後期	2				◎		●	●
計						8	64	0					

心理専攻 博士前期課程 カリキュラムツリー

学年	期	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5		
		心理学の多様な理論や研究方法論についての知識を修得し、複雑な人間行動のメカニズムを理解できる。	適切な研究計画を立案し、データを適切に解析するための実証的・科学的な論理的思考を行うことができる。	日常的問題に関心を向け、それを心理学の研究課題として位置付けることができる。	心理学の研究者または実践家としての倫理を身に付け、自らの専門領域だけではなく、他領域の専門家とも幅広く学術的な交流を行うことができる。	研究の知見を学術論文として適切にまとめ、諸学会において発表することができ、その知見をさまざまな社会問題の解決に応用できる。		
2	後							
	前	<b>専門発展科目</b> 研究法 投影法特論*		<b>研究実践発展科目</b> ○心理学研究指導2B ○心理学研究指導2A	<b>臨床実践発展科目</b> 臨床心理実習B☆ 心理実践実習4★ 心理実践実習5★ 臨床心理実習A☆			
1	後	<b>専門基礎科目</b>						
	前	<b>研究法</b> 心理学研究法特論* 臨床心理査定演習B☆ 心理統計法特論* 臨床心理査定演習A(心理的アセスメントに関する理論と実践)★☆	<b>人間科学</b> 知覚心理学特論* 学習心理学特論* 認知心理学特論* 神経心理学特論*	<b>産業・社会</b> 社会心理学特論* 産業・組織心理学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)★* 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践★ 社会病理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)★*	<b>発達支援</b> 発達心理学特論* 発達臨床心理学特論* 障害児心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)★* 学校臨床心理学特論(教育分野に関する理論と支援の展開)★	<b>臨床心理学</b> 臨床心理学特論B☆ 臨床心理面接特論B☆ 心の健康教育に関する理論と実践★ 臨床心理学特論A☆ 臨床心理面接特論A(心理支援に関する理論と実践)★☆ 心理療法特論	<b>研究実践基礎科目</b> ○心理学研究指導1B ○心理学研究指導1A	<b>臨床実践基礎科目</b> 臨床心理基礎実習B☆ 心理実践実習1★ 心理実践実習2★ 心理実践実習3★ 臨床心理基礎実習A☆

○は必修科目 ★は公認心理師受験資格に必要な科目 ☆は臨床心理士受験資格に必要な必修科目 \*は臨床心理士受験資格に必要な選択必修科目